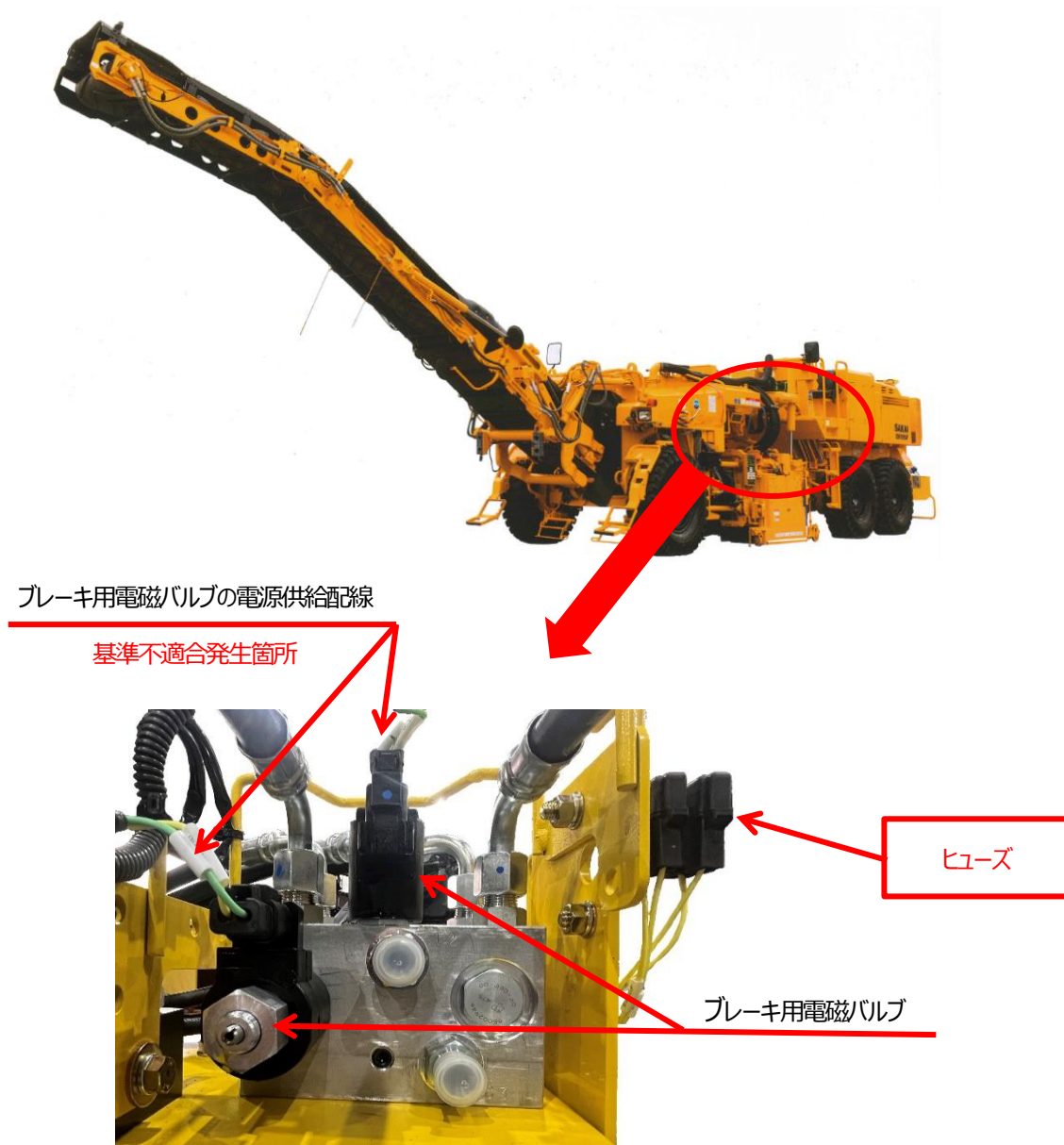


改善箇所説明図



注： は、追加部品を示す。

グレーダのブレーキ用電磁バルブにおいて、電気回路の設計時に当該バルブ内のコイルの経年劣化による耐熱性評価が不足している。そのため、使用過程で発熱によるダメージが蓄積すると、コイル内部で部分短絡が発生して電気配線の電流が増加し、最悪の場合、当該配線が焼損し走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容：全車両、ブレーキ用電磁バルブの電源供給配線を耐熱仕様に変更し、回路内にヒューズを追加する。
また、ブレーキ用電磁バルブを点検し、損傷しているものは新品に交換する。

識別：改善実施済車には、車両型式銘板付近に No.5852 のステッカーを貼付する。